

社員向け講習会「熱中症対策教育」を開催

多数の社員が参加

株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング（本社：東京都台東区、代表取締役社長：遠藤一郎、以下 ATK）は5月7日、社員向け講習会「熱中症対策教育」をオンライン開催しました。

近年の夏の暑さは著しく、2023年、2024年は2年連続で観測史上1位の記録的な猛暑となりました。また、2021年以降「職場における熱中症死傷者数」（厚生労働省）は増加の一途をたどるなど、業務中の十分な配慮が必要な季節を迎えます。

社員向け講習会「熱中症対策教育」は、「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」（主唱：厚生労働省ほか）が始まった5月、大型連休明け最初の営業日にオンラインで開催し、多くの社員が参加しました。

最初に「熱中症発生のメカニズム」と「発生時の対応」について、ATKの保健師からレクチャーを行ったうえで、「国内での熱中症の発生状況」についての説明を行いました。また、6月1日に迎える「労働安全衛生規則の改正」で義務化される熱中症対策の詳細について理解を深めたほか、ATKですでに整備済の「報告体制」や「対応手順」について、具体的な事例も加えながら確認が行われました。

以上